

# 日 本 史

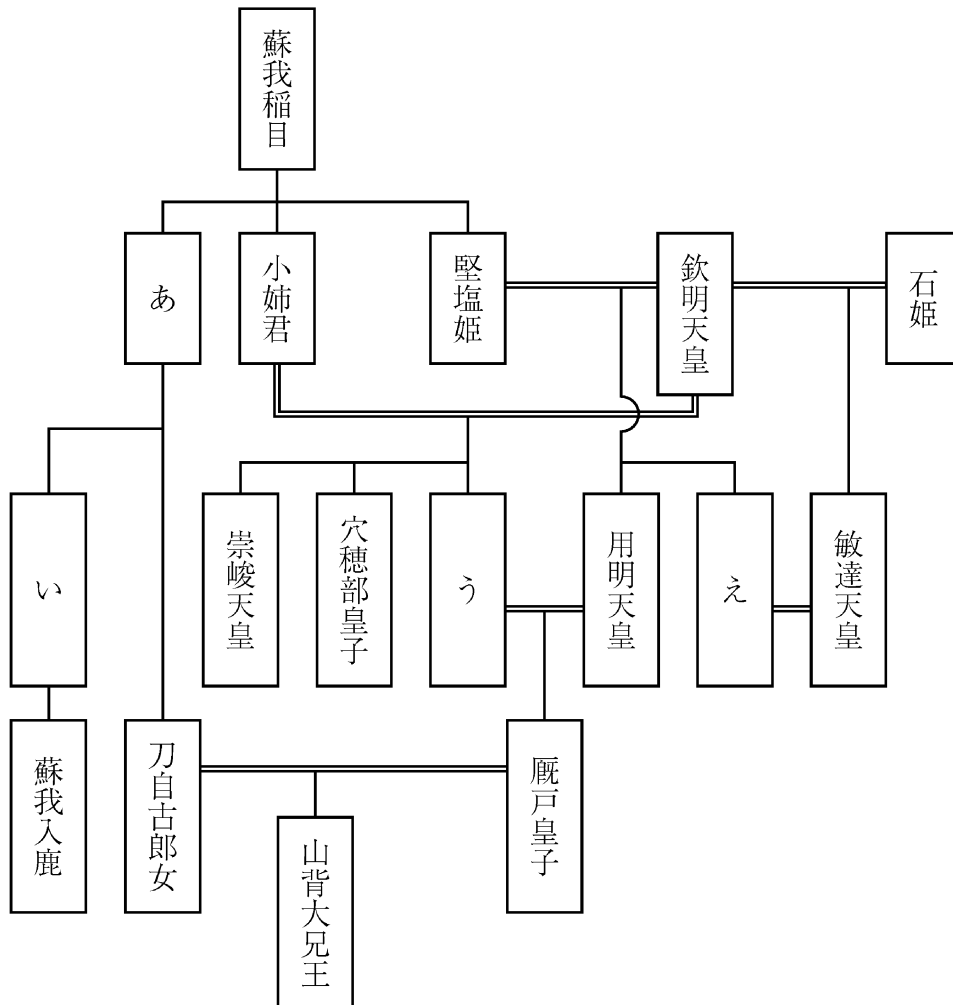
第1問 次の文章(1)～(4)を読んで、以下の問いに答えよ。

(1) 589年に     A     が中国を統一するなど東アジアは激動期を迎えたが、国内では、592年に女帝の推古天皇が即位し、厩戸皇子（聖徳太子）が天皇を助けて政治を行った。厩戸皇子は大きな権力を有していた蘇我馬子と協力して、政治の改革を進めた。

厩戸皇子は、603年に冠位十二階の制を定め、翌年には憲法十七条を発した。また、620年に『天皇記』『国記』などの歴史書を編纂させた。

中国との関係においては、607年に、    A     に派遣された小野妹子は新たな交流のあり方を示し、翌年答礼使の     B     とともに帰国した。

図



問1 空欄  A  に当てはまる国名, 空欄  B  に当てはまる人名として最も適当なものを, 以下から選べ。

- |   |   |       |        |        |      |
|---|---|-------|--------|--------|------|
| 1 | A | ① 魏   | ② 隋    | ③ 唐    | ④ 元  |
| 2 | B | ① 裴世清 | ② 隱元隆琦 | ③ 阿知使主 | ④ 鑑真 |

問2 図は, この時代の豪族と天皇の関係を略して記した系図である。下線部(ア), (イ)の人物が当てはまる系図上の位置の組み合わせとして最も適切なものを, 以下から選べ。 3

(ア) 推古天皇 (イ) 蘇我馬子

- |   |   |   |
|---|---|---|
| ① | う | い |
| ② | え | あ |
| ③ | え | い |
| ④ | う | あ |

問3 下線部(ウ)の説明として最も適切なものを, 以下から選べ。 4

- ① 蘇我馬子や地方豪族もこれにより冠位を授けられた。
- ② 五位以上の子, 三位以上の孫は, 21歳になると一定以上の冠位につけた。
- ③ 血縁にもとづく政治集団に, 地位や身分をあらわす冠位を与えた。
- ④ 氏族ではなく, 個人の才能や功績に応じて冠位を与えた。

問4 下線部(エ)の史料の一部として最も適切なものを, 以下から選べ。 5

- ① 文武弓馬ノ道, 専ラ相嗜ムベキ事。
- ② 律は懲肅を以て宗と為し, 令は勸誡を以て本となす。
- ③ 夫れ事は独り断むべからず。必ず衆と論ふべし。
- ④ 人の高下を不レ論, 偏頗なく裁定せられ候はんために, ……

(注1) 懲戒し, 自肅させること。 (注2) 善を勧め悪を戒めること。

問5 下線部(カ)の説明として最も適切なものを、以下から選べ。 6

- ① 中国皇帝へ朝貢し、返礼品として品物を受け取る形で貿易を行った。
- ② 中国に周辺の征服状況を伝え、天皇は安東大將軍倭王に任命された。
- ③ 中国に臣属しない態度を示したため、皇帝の怒りをかった。
- ④ 大輪田泊の工事など瀬戸内海航行の安全をはかり交易を促進した。

(2) 藤原氏が摂政・関白を出すことによって栄えた摂関政治の時代の文化は、  
国風文化と呼ばれる。その背景は、遣唐使の停止によって、大陸文化を基盤としながら相対化し、日本的な思想や意識があらわれたことにある。表音文字としての平かな・片かなが作られ、日本的な感情が自由に表現できるようになった。和歌が盛んになり『古今和歌集』が編まれた。物語や日記が新たな文学として登場した。

物語は、紫式部が宮廷のなかの男女の恋愛感情を描いた『源氏物語』を長編小説として著した。清少納言は、人生や自然を女性らしい目線で観察し、随筆『枕草子』を著した。

当時の貴族は、寝殿造といわれる様式の邸宅に住み、女子は正装として女房装束を用いた。

問6 下線部(カ)の説明として最も適切なものを、以下から選べ。 7

- ① 摂政の職務は、都の警察裁判をつかさどることであった。
- ② 関白の職務は、天皇が幼少時または病気の時に代わって政務を代行することであった。
- ③ 摂政の職務は、天皇が成人した後に、後見役として補佐することであった。
- ④ 関白の職務は、天皇に奏上され、天皇から下される文書に目を通すことであった。

問7 下線部(キ)の背景の説明として最も適切なものを、以下から選べ。 8

- ① 唐の商人が頻繁に来航し、書籍や工芸品等が入ってくるようになったから。
- ② 2度にわたり九州北部に、中国から大軍の襲来を受けたから。
- ③ 遣唐使の代わりに、唐から慶賀使が定期的に来航するようになったから。
- ④ 遣唐大使に任じられた菅原道真が、大宰権帥だざいのごんのそちに左遷されたから。

問8 下線部(ク)の説明として最も適切なものを、以下から選べ。 9

- ① 序文には漢字による真名序と平かなによる仮名序の二つが存在する。
- ② 藤原定家らが編集し、優美・繊細・技巧的な歌風を示した。
- ③ 最初の勅撰和歌集で、東歌や防人歌もおさめられている。
- ④ 漢字の音・訓を用いて記されており、歌風は素朴で力強い。

問9 下線部(ケ)の作者と作品の組み合わせとして最も適切なものを、以下から選べ。 10

- | 作者       | 作品      |
|----------|---------|
| ① 紀貫之    | 『十六夜日記』 |
| ② 藤原道綱の母 | 『蜻蛉日記』  |
| ③ 阿仏尼    | 『更級日記』  |
| ④ 菅原孝標女  | 『土佐日記』  |

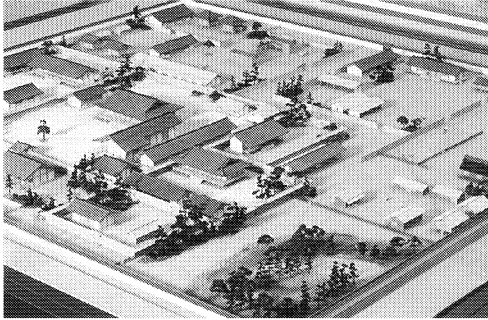
問10 下線部(コ)の人物の説明として最も適切なものを、以下から選べ。 11

- ① 藤原不比等の娘で、文武天皇に后として仕えた。
- ② 歌人清原元輔の娘で、一条天皇の皇后定子に仕えた。
- ③ 藤原兼家の娘で、円融天皇に女御として仕えた。
- ④ 藤原為時の娘で、一条天皇の中宮彰子に仕えた。

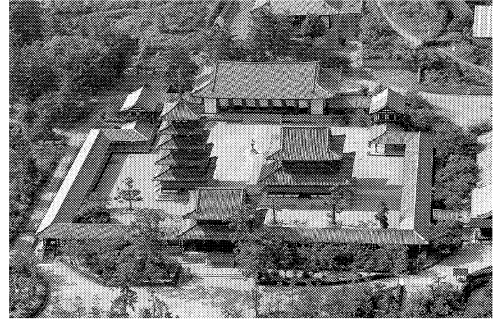
問11 下線部(※)を表す図版または写真として最も適切なものを、以下から選べ。

12

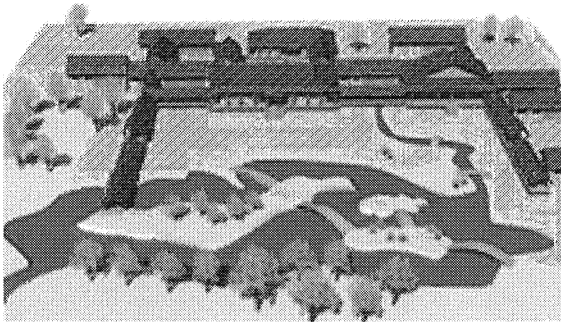
①



②



③



④



①：奈良文化財研究所提供  
②：朝日新聞社、ユニフォトプレス提供  
②は著作権の都合により、類似の写真に差し替えています。

問12 下線部(シ)を表す図版として最も適切なものを、以下から選べ。

13

①



②



③



④



①～④：児玉幸多編『日本史年票・地図』吉川弘文館

(3) 源頼朝が亡くなると、有力御家人は将軍の権限を制限し、有力御家人の合議によって政治や裁判を行った。その主導権をめぐって御家人の間の争いが続き、そのなかで北条氏が台頭した。<sup>(ス)</sup>頼朝の妻の父であった     C     は将軍の頼家を廃して実朝を立て、幕府の実権を握った。この地位は執権と呼ばれ、子の義時に継承された。

その頃西国では、朝廷の支配が勢いをもちつつあった。後鳥羽上皇は経済的な基盤を強化する一方、西面の武士をおいて軍事力を強化した。<sup>(セ)</sup>実朝が暗殺されると、上皇中心の政治を求めて1221（承久3）年、義時追討の兵をあげた。しかし、東国の御家人や武士は、尼将軍・北条政子の呼びかけもあり、幕府の危機を前に結束して、上皇方を打ち破った。<sup>(テ)</sup>

問13 空欄     C     に当てはまる人名として最も適切なものを、以下から選べ。

14

- ① 北条時房      ② 北条時宗      ③ 北条時頼      ④ 北条時政

問14 下線部(ス)に関して、X、Y、Zの事件を時系列で並べた順番として最も適切なものを、以下から選べ 15

X 侍所の別当和田義盛を滅ぼし、北条氏が政所と侍所の別当を兼任した。

Y 梶原景時が、三浦氏等と対立して、討伐された。

Z ひきよしかず比企能員が北条氏追討を計画して失敗、北条氏に殺害された。

- ① X → Y → Z                      ② Y → Z → X  
③ X → Z → Y                      ④ Y → X → Z

問15 下線部(セ)に関して、後鳥羽上皇がとった政策として最も適切なものを、以下から選べ。 16

- ① 記録荘園券契所を設置して、大江匡房が厳密な荘園整理を行った。
- ② 鎌倉幕府に約3万石の禁裏御料を要求し、認めさせた。
- ③ すべての土地所有権の確認は綸旨を必要とする趣旨の法令を制定した。
- ④ 管理主体が分散していた広大な皇室領の荘園をまとめて管理下に置いた。

問16 下線部(ソ)の説明として最も適切なものを、以下から選べ。 17

- ① 上皇に直属する軍で、鎌倉御家人が中心となった。
- ② 院警護の武士で、延暦寺僧兵の入京を阻止した。
- ③ 大寺院の雑役に服する者のうち、武装した兵である。
- ④ 武士と公家からなり、武士の中央政界進出の足場となった。



問17 下線部(夕)に関する史料として最も適切なものを、以下から選べ。

18

- ① ……<sup>なかんずく</sup>就中、<sup>うぼつか</sup>鎌倉郡は、<sup>(注1)</sup>文治に右幕下始めて武館を構へ、承久に義時朝臣<sup>へいどん</sup>天下を并吞す。<sup>(注2)</sup>武家に於いては、尤も吉土と謂ふべきか。<sup>ここ</sup>爰に禄多く権重<sup>おごり</sup>く、<sup>ほしいまま</sup>驕を極め欲を恣にし、悪を積みて改めず。果たして滅亡せしめ了んぬ。
- ② ……<sup>しか</sup>然る間、<sup>あいだ</sup>彼の<sup>か</sup>義時朝臣<sup>あそん</sup>、<sup>ひと</sup>偏へに言詞を教命に<sup>か</sup>仮り、<sup>ほしいまま</sup>恣に裁断を都鄙<sup>と</sup>に致す。<sup>あまつさ</sup>剩へ己が威を耀かし、<sup>おの</sup>皇憲を忘れたるが<sup>か</sup>如し。<sup>ごと</sup>これを政道に論ずるに、<sup>むへん</sup>謀反と謂ふべし。<sup>(注3)</sup>早く五畿七道の諸国に<sup>げじ</sup>下知し、彼の朝臣の身を追討せしめよ。
- ③ ……<sup>つしま</sup>蒙古人、<sup>いき</sup>対馬・壱岐に襲来し、合戦を致すの間、軍兵を差し遣はさるる所なり。<sup>かつがつ</sup>且、九国住人等、<sup>(注4)</sup>其の身は縦ひ御家人にあらずと雖も、軍功を致すの輩<sup>ともがら</sup>有らば、<sup>あ</sup>抽賞せらるべきの由、<sup>あまね</sup>普く告げ知らしむべきの状、<sup>よつ</sup>仰せに依て<sup>しつたつくだん</sup>執達<sup>ごと</sup>件の如し。<sup>(注5)</sup>
- ④ ……<sup>お</sup>名を惜しむの族は、<sup>ひでやす</sup>早く秀康・<sup>たねよし</sup>胤義<sup>(注6)</sup>等を討ち取り、三代將軍の遺跡<sup>ゆいせき</sup>を<sup>まつと</sup>全う<sup>(注7)</sup>すべし。<sup>ただ</sup>但し院中に<sup>いんちゆう</sup>参ぜん<sup>さん</sup>と欲する者は、<sup>ほつ</sup>只今<sup>ただいま</sup>申し切る<sup>てえれば</sup>べし者、<sup>(注8)</sup>群参の士悉く命に<sup>ことごと</sup>応じ、<sup>か</sup>且つは涙に<sup>しず</sup>溺み<sup>へんぼう</sup>て返報を申すに<sup>くわ</sup>委し<sup>ただ</sup>からず、<sup>(注8)</sup>只<sup>いのち</sup>命<sup>かる</sup>を<sup>むく</sup>軽んじて恩に<sup>(注9)</sup>酬いんことを思ふ。<sup>(注9)</sup>

(注1) 源頼朝のことをさす。

(注2) 執権北条義時をさす。

(注3) 国家を転覆させようとする事。斬罪にあたる。

(注4) 九州のこと。

(注5) 以上の將軍家の仰せの内容を伝える。

(注6) 北面の武士である藤原秀康、大番役として在京中の三浦胤義ら。

(注7) 残された家や所領を完璧に保つ。

(注8) ろくに返事もできなかった。

(注9) 命をかけて恩に報いようと。

問18 下線部(テ)の後に起きた出来事の説明として最も適切なものを、以下から選べ。 19

- ① 仲恭天皇を廃し、後鳥羽・土御門・順徳の三上皇を隠岐に配流した。
- ② 上皇方から没収した所領では、新補率法の適用を受ける地頭もいた。
- ③ 京都守護を新設し、朝廷の監視と京都の警護にあたらせた。
- ④ 皇位継承に介入はしなかったが、六波羅探題が朝廷を厳しく監視した。

(4) 1615（元和元）年、幕府は禁中並公家諸法度を定め、朝廷の統制を図った。また、幕府は、武家伝奏を通じて朝廷を操作し、天皇や公家の生活や行動を規制することにつとめた。1620年には、D の娘である徳川和子を後水尾天皇に入内させ、のちに中宮とした。

1629（寛永6）年、後水尾天皇は、紫衣事件をきっかけに幕府の同意なく突然譲位し、奈良時代以来の女性天皇である明正天皇を立てた。幕府はD の孫でもあるので譲位を追認した。

問19 空欄 D に当てはまる人名として最も適切なものを、以下から選べ。

20

- ① 徳川家茂      ② 徳川家康      ③ 徳川秀忠      ④ 徳川家光

問20 下線部(ツ)の史料の一部として最も適切なものを、以下から選べ。 21

- ① 公儀御法度を怠り、地頭代官の事をおろかに存ぜず、扱又名主、組頭をば真の親とおもふべき事。
- ② 諸宗法式、相乱すべからず、若不行儀の輩之有るに於ては、急度沙汰に及ぶべき事。
- ③ 撰家為りと雖も、其器用無きは、三公撰関に任ぜらるべからず。
- ④ 文武忠孝を励し、礼儀を正すべきの事。

問21 下線部(テ)の説明として最も適切なものを、以下から選べ。 22

- ① 公家から選ばれ、幕府から役料を受ける朝幕間の連絡役であった。
- ② 宮中を警固する任務であり、公家に課された。
- ③ 譜代大名から任命され、朝廷・公家を監察した。
- ④ 朝廷を監察し、評定衆・引付などの機構を有していた。

問22 下線部(ト)に下された院号として最も適切なものを、以下から選べ。 23

- ① 東三条院      ② 美福門院      ③ 八条院      ④ 東福門院

問23 下線部(ナ)についての説明として最も適切なものを、以下から選べ。 24

- ① 幕府から、禁中並公家諸法度に規定がない紫衣に関する介入を受けたので、後水尾天皇が幕府に抗議した。
- ② 幕府に反抗した僧侶沢庵宗彭は、処罰の上出羽に配流されたが、後年許され、東海寺を開いた。
- ③ 外戚関係で朝廷を統制することに成功した徳川幕府の以後の将軍は、その娘を皇室に入内させた。
- ④ 幕府は天皇領・公家領や財政支援を停止する一方、官位・紫衣の勅許・改元は放任した。

問24 下線部(ニ)に関して、歴代の女性天皇についての記述として最も適切なものを、以下から選べ。 25

- ① 夫である天武天皇死後、即位した持統天皇は後岡本宮の造営を行った。
- ② 皇極天皇が重祚した齐明天皇は、飛鳥浄御原令を施行した。
- ③ 元明天皇を母とする元正天皇の在任中に三世一身法が発布された。
- ④ 称徳天皇が重祚した孝謙天皇は、道鏡を追放するなど仏教を排斥した。

第2問 次の文章(1)～(4)を読んで、以下の問いに答えよ。

(1) 産業革命後のヨーロッパ列強はアジアへの進出を本格化させた。イギリスはインドの直接支配、フランスは清朝の利権剥奪、そしてロシアは南方への領土拡大である。これらは  A  と呼ばれ、のちの第一次世界大戦の原因 <sup>(ア)</sup> になったといわれている。

明治政府は、1880年代以降、こうしたヨーロッパ列強の動きをとらえ軍隊の近代化 <sup>(イ)</sup>を進めるとともに日清戦争では  B  を獲得し、日露戦争では南満州の権益 <sup>(ウ)</sup>を取得した。第一次世界大戦ではドイツの中国における権益を取得した。当時、 C  は「今回欧州ノ大禍乱ハ、日本国運ノ発展ニ対スル大正新時代ノ天祐 <sup>(エ)</sup>ニシテ」と提言した。結果、日本は中国における権益の保持に拘泥 <sup>(注1)</sup>し戦線拡大から第二次世界大戦に突き進むことになった。

(注1) 天のたすけ

問1 空欄  A  ～  C  に当てはまる語句として最も適切なものを、以下から選べ。

- |    |   |        |        |                      |      |
|----|---|--------|--------|----------------------|------|
| 26 | A | ① 社会主義 | ② 資本主義 |                      |      |
|    |   | ③ 帝国主義 | ④ 民主主義 |                      |      |
| 27 | B | ① 香港   | ② 朝鮮   | ③ <sup>チンタオ</sup> 青島 | ④ 台湾 |
| 28 | C | ① 寺島宗則 | ② 井上馨  |                      |      |
|    |   | ③ 青木周蔵 | ④ 陸奥宗光 |                      |      |

問2 下線部(ア)の説明として最も適切なものを、以下から選べ。 29

- ① 軍備増強から日本の財政悪化が深刻化したから。
- ② 植民地の獲得競争が終了したから。
- ③ 列強間の覇権争いが激化したから。
- ④ アジアの市場で製品が競合関係になったから。

問3 下線部(イ)に関連する説明として最も適切なものを、以下から選べ。 30

- ① 満18歳に達した男性から選抜し3年間の兵役に服す徴兵令を公布した。
- ② 軍人の天皇への忠節を強調した軍人勅諭を發布し政治不関与とした。
- ③ 軍部に対する政党の影響力を強化する目的で軍部大臣現役武官制を採用した。
- ④ 国防の基本方針として陸軍を現状維持とする帝国国防方針を制定した。

問4 下線部(ウ)の理由として最も適切なものを、以下から選べ。 31

- ① 清国内の領土返還運動があり国際社会が満州権益を認めなかったから。
- ② ヨーロッパとの貿易拡大に向けた用地の確保を必要としたから。
- ③ 米国企業と鉄道事業における共同経営の具体的計画があったから。
- ④ ロシアの満州権益の拡大は朝鮮の親露政権の強化のおそれがあったから。

問5 下線部(エ)の説明として最も適切なものを、以下から選べ。 32

- ① イギリス、フランス、ロシアと団結し東洋における日本の利権を確立すべしとした。
- ② 欧米に先駆け清国に接近し、ロシアの協力を得て国土開発を図るべしとした。
- ③ 朝鮮への利権拡大は絶好の機会であり日本は挙国一致で臨むべしとした。
- ④ アメリカの参戦を牽制し日米の関係強化を図るべしとした。

(2) 大正時代になると民衆運動が高揚し人々の政治思想に影響を与えるようになった。いわゆる大正デモクラシーは社会運動や教育運動などに具体化した。その代表的な論客である吉野作造は、<sup>(オ)</sup>「我々が視て以て憲政の根柢と為すところのものは、政治上一般民衆を重んじ、其間に貴賤上下の別を立てず、<sup>シ</sup>而かも国体の君主制たると共和制たるとを問はず、<sup>あまね</sup>普く通用する所の主義たるが故に、<sup>(カ)</sup> D といふ比較的新しい用語が一番適當であるかと思ふ」とする論文を E に発表した。また、吉野は普通選挙制にもとづく政党内閣が下層階級の経済的不平等を是正すべきである<sup>(キ)</sup>と論じた。

問6 空欄 D E に当てはまる語句として最も適切なものを、以下から選べ。

- |    |   |          |          |
|----|---|----------|----------|
| 33 | D | ① 民族主義   | ② 民主主義   |
|    |   | ③ 民本主義   | ④ 国民主義   |
| 34 | E | ① 『太陽』   | ② 『改造』   |
|    |   | ③ 『主婦之友』 | ④ 『中央公論』 |

問7 下線部(オ)を説明する大正期の出来事として最も適切なものを、以下から選べ。 35

- ① 政府の士族の特権廃止政策に対して不平士族が各地で反乱を起こした。
- ② 米価引き下げ、安売りを要求し暴動化した。
- ③ 講和反対国民大会が開かれ条約破棄を求め暴動化した。
- ④ 食糧メーデーに約25万人が集まり人民民主政府の樹立を要求した。

問8 下線部(カ)に関し吉野の考えとして最も適切なものを、以下から選べ。

36

- ① 天皇主権とする明治憲法の枠内で民主主義の長所の採用を考えていた。
- ② 法人としての国家が統治権の主体で天皇は国家の最高機関と考えていた。
- ③ 天皇は政治的権力をもたない日本国民統合の象徴と考えていた。
- ④ 天皇は神聖不可侵であり統治権は無制限であると考えていた。

問9 下線部(キ)に関し吉野はなぜそのように考えたのか最も適切なものを、以下から選べ。 37

- ① 男女平等に選挙権が与えられたが年齢の制限があったから。
- ② 普通選挙法が成立し政治の民主化がかなり進んでいたから。
- ③ 男性普通選挙法が成立し男性のみ政治参加が許されていたから。
- ④ 納税資格で制限され国民の幅広い政治参加ができていなかったから。

(3) 昭和の時代になると軍部の台頭が著しくなった。軍部は国内外で存在感を示し活動を活発化させた。満州では関東軍が南満州鉄道の線路を爆破する事件を起こしたことに続き、<sup>(ク)</sup>満州の主要<sup>(ケ)</sup>地域を占領し満州国を樹立した。世論やマスコミは軍部の行動を支持し、不拡大方針をとる政府を批判するようになった。<sup>(コ)</sup>

一方、国内では海軍青年将校の一団が犬養毅首相を射殺する F を起こした。この背景には、日本のゆきづまりの原因が財閥・政党などの支配層の無能と腐敗にあると考えたことにある。

軍部の一部はこうしたことを契機に、急進的な G に突き進んだ。やがて日本政府は国際連盟から脱退し、日本は国際的に孤立するに至った。<sup>(サ)</sup>

問10 空欄 F G に当てはまる語句として最も適切なものを、以下から選べ。

- |  |   |          |           |
|--|---|----------|-----------|
| <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">38</span> | F | ① 三・一五事件 | ② 二・二六事件  |
|  |   | ③ 四・一六事件 | ④ 五・一五事件  |
| <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">39</span> | G | ① 地方改良運動 | ② 第一次護憲運動 |
|  |   | ③ 国家改造運動 | ④ 義兵運動    |

問11 下線部(ク)に関する石原莞爾の認識として最も適切なものを、以下から選べ。

40

- ① 日米の世界最終戦争において飛行機の重要性に着目し、満州の占領が必要と認識していた。
- ② ヨーロッパ経済の再興をふまえ日本製品の需要拡大が見込まれるとの思いから、物流拠点の整備が必要と認識していた。
- ③ 国内外の食糧需要が減少するとの観測の一方で、広大な農地の確保が喫緊の課題と認識していた。
- ④ ロシア南下政策の防波堤として軍隊の配備、拡張を急ぐ必要があると認識していた。

問12 下線部(ケ)として最も適切なものを、以下から選べ。

41

- ① 血盟団事件
- ② 済南事件
- ③ ノモンハン事件
- ④ 柳条湖事件

問13 下線部(コ)の立場に対し日本軍の残虐性を描いた作者と作品として最も適切なものを、以下から選べ。

42

- ① 小林多喜二『蟹工船』
- ② 石川達三『生きてゐる兵隊』
- ③ 島崎藤村『夜明け前』
- ④ 徳永直『太陽のない街』

問14 下線部(カ)の理由として最も適切なものを、以下から選べ。

43

- ① 満州国承認の撤回を求める決議を日本政府が拒否したため。
- ② 満州国が日満議定書の締結を拒否し欧米諸国との関係強化を図ったため。
- ③ 満州国成立の正当性を主張した内閣の軍事行動を止められなかったため。
- ④ 満州国の権益を分割管理する欧米諸国案を受け入れられなかったため。



(4) 近代文化は労働者やサラリーマンなどの一般勤労者が担い手になる大衆文化<sup>(シ)</sup>が誕生した。学問や文学は多様化し、欧米諸国の文学が紹介される一方で、学問では日本思想史の研究から和辻哲郎が  H  などを著し、また民間伝承の研究から  I  は『遠野物語』を著し民俗学を確立した。文学では夏目漱石や森鷗外らをはじめ多くの作家が現れ、のちに新思潮派で  J  を著した芥川龍之介などが活躍した。

音楽では洋楽の普及がめざましく、小学校の唱歌や童謡がうたわれるようになった。本格的な交響曲や「この道」<sup>(ス)</sup>、「赤とんぼ」を残した作曲家が活躍した。

美術の世界では、洋画の在野勢力として二科会や春陽会が設立され安井曾太郎<sup>(セ)</sup>らが活躍した。日本画では横山大観らが  K  を再興して近代絵画の新しい様式を開拓した。

問15 空欄  H  ～  K  に当てはまる作品・人物・語句として最も適切なものを、以下から選べ。

- |    |   |          |          |
|----|---|----------|----------|
| 44 | H | ① 『暗夜行路』 | ② 『風土』   |
|    |   | ③ 『阿部一族』 | ④ 『大菩薩峠』 |
| 45 | I | ① 柳田国男   | ② 永井荷風   |
|    |   | ③ 斎藤茂吉   | ④ 津田左右吉  |
| 46 | J | ① 『父帰る』  | ② 『痴人の愛』 |
|    |   | ③ 『人間万歳』 | ④ 『羅生門』  |
| 47 | K | ① 工部美術学校 | ② 明治美術会  |
|    |   | ③ 日本美術院  | ④ 東京美術学校 |

問16 下線部(シ)の理由として最も適切なものを，以下から選べ。 48

- ① 都市と農村との間の格差がなくなり幅広い大衆化が進んだから。
- ② 大学は帝国大学に限られていたものの私立の教育機関の設置が拡大したから。
- ③ 農家や中小零細企業の労働者の生活水準が向上し生活にゆとりができたから。
- ④ 新聞・雑誌などのマス＝メディアが急速に発達したから。

問17 下線部(ス)の人物として最も適切なものを，以下から選べ。 49

- ① 近衛秀麿      ② 古関裕而      ③ 古賀政男      ④ 山田耕筰

問18 下線部(セ)の作品として最も適切なものを、以下から選べ。

50

①



②



③



④

